

| 研究科名 | 専攻名 | 研究分野・テーマ・キーワード | 研究者氏名 | 研究者氏名(カナ) |
|-------|--------|--|---|-----------|
| 文学研究科 | 日本文学専攻 | 日本近代文学、曲亭馬琴、『南総里見八犬伝』、読本、合巻、黄表紙など | 播本 真一 | ハリモト シンイチ |
| | | 日本文学(近世文学・演劇)、歌舞伎・人形浄瑠璃の興行・資料を中心とする研究 | 池山 晃 | イケヤマ アキラ |
| | | 日独比較文学・文化、日本とドイツの比較文学・文化研究、おもに森鷗外、各国文学・文学論、ヨーロッパ語系文学、日本文学 | 美留町 義雄 | ビルマチ ヨシオ |
| | | 日本近代文学、夏目漱石・「ホトギス」派の作家、芥川龍之介、正宗白鳥、川端康成など | 藤尾 健剛 | フジオ ケンゴウ |
| | | 日本上代文学、日本霊異記 | 山口 敦史 | ヤマグチ アツシ |
| | | 日本近現代文学、演劇、映像メディア、教科教育学 | 木村 陽子 | キムラ ヨウコ |
| | | 1920～1960年代の日本近現代文学、井伏鱒二、太宰治、検閲 | 滝口 明祥 | タキグチ アキヒロ |
| | | 日本語学、現代日本語文法(感動詞・終助詞・役割語など) | 富樫 純一 | トガシ ジュンイチ |
| | 中国学専攻 | 平安時代、和歌文化、文献学(古筆学)、国語教育、平安時代中期の歌人研究、和歌表現の研究、古筆切研究、古典籍、国語科教材論 | 徳植 俊之 | トクウエ トシユキ |
| | | 六朝・唐の文言小説、六朝・唐における小説の研究、小説の文化的背景の研究 | 大橋 由治 | オオハシ ヨシハル |
| | | 中国文献学、日本語学、中国哲学 | 山口 謠司 | ヤマグチ ヨウジ |
| | | 中国古代思想、出土資料研究、経書に対する解釈学(春秋三伝・詩経伝箋等)、出土資料と伝世文献との比較研究、中国哲学、中国古代出土文献 | 吉田 篤志 | ヨシダ アツシ |
| | | 中国中古史、六朝史、六朝建康、 | 小尾 孝夫 | オビ タカオ |
| | | 中国文学(明・清)、明末清初の江南を中心とした文人の交遊関係及びその文化の研究、近世、南京、文人、余懷、張湖、隨筆、遊里 | 小塚 由博 | コヅカ ヨシヒロ |
| | | 『老子』注釈史・中世以前の道家思想、中国哲学 | 高橋 睦美 | タカハシ ムツミ |
| | | 英文学専攻 | イギリス児童文学、特に「ピーターラビットのおはなし」の作家ビアトリクス・ポター研究、ヨーロッパ語系文学 | 河野 芳英 |
| | 書道学専攻 | 英語史、中世英語英文学、古英詩、特にBeowulfを中心とする本文批評変遷史、イギリス19世紀を中心とするアングロサクソン学研究 | 網代 敦 | アジロ アツシ |
| | | アメリカ文学・比較文学、Henry James と Lafcadio Hearn | 里見 繁美 | サトミ シゲミ |
| | | 近現代のイギリス文学・文化。特に、モダニズム以降の文学と建築みられる横断的な関係性 | 菊池 かおり | キクチ カオリ |
| | | 書跡文化財学、書跡史料、寺院史、博物館資料 など、日本史、史学一般、文化財科学 | 安達 直哉 | アダチ ナオヤ |
| | | 日本書道史、日本の書をめぐる文化環境 | 高橋 利郎 | タカハシ トシロウ |
| | | 美学芸術学、中国書学、明清文人、書法史論の解釈、美学の研究、詩書画の制作、書法美学、アメリカ収蔵書跡 | 河内 利治 | カワチ トシハル |
| | | 中国書道史、中国書学、南北朝隋唐石刻における刻法と筆法の関係、明清の書学動向、文人の生活実態と生活感情、美学・美術史、中国金石学、中国文人学 | 澤田 雅弘 | サワダ マサヒロ |
| | | 日本書道(平安時代のかな書) | 高木 厚人 | タカギ アツヒト |
| | 教育学専攻 | 中国書作、日本現代書作、中国明清の書法・調和体書法 ※本研究者は書家としての活動経験あり | 歳森 芳樹 | トシモリ ヨシキ |
| | | 中国書法、中国書学、篆隸書法、先秦の書法研究、 | 角田 健一 | ツノダ ケンイチ |
| | | 日本書道史、作品に即した日本書跡研究、執筆状況の復元的研究 | 丸山 猶計 | マルヤマ ナオカズ |
| | | 教育学、思想史、人種主義・植民地主義に関する比較史的研究 —セクシャリティの視点から— | 一盛 真 | イチモリ マコト |
| | | 近代日本教育史、中等教育史、地域教育史、地域における学校の設立、何故学校にいくのか・いくようになったのか | 荒井 明夫 | アライ アキオ |
| | | 社会心理学、平和心理学、平和学習論、教育心理学、心理学、脱暴力 | 杉田 明宏 | スギタ アキヒロ |
| | | 教育社会学、災害と教育、貧困と教育、労働と教育などをテーマにした実証的・理論的研究、教育課程論 | 松田 洋介 | マツダ ヨウスケ |
| | | 生涯発達心理学、喪失経験による心理的発達・成長、諦観、保育者の熟達化 | 飯牟礼 悦子 | イムレ エツコ |

| 研究科名 | 専攻名 | 研究分野・テーマ・キーワード | 研究者氏名 | 研究者氏名(カナ) | | |
|---|------------|---|--------|---|-------|---------|
| 経済学研究科 | 経済学専攻 | 水産経済学、放送と通信の経済学、水産政策、水産資源管理、水産経済学、経営・経済農学 | 山下 東子 | ヤマシタ ハルコ | | |
| | | マクロ経済学、財政学・金融論、経済政策 | 郡司 大志 | グンジ ヒロシ | | |
| | | 近代日本経済史、社会福祉、戦前日本の貧困・災害問題 | 大杉 由香 | オオスギ ユカ | | |
| | | 交通経済学、規制理論、価格理論の交通分野への応用 | 上遠野 武司 | カトウノ タケシ | | |
| | | 社会学、移民研究、移民の経済適応、民族間婚姻、エスニシティ | 川野 幸男 | カワノ ユキオ | | |
| | | 韓国経済論、韓国のマクロ経済・農業経済、現代日本経済 | 高安 雄一 | タカヤス ユウイチ | | |
| | | 中国経済論、現代中国のマクロ経済政策、財政問題、地域開発政策 | 内藤 二郎 | ナイトウ ジロウ | | |
| | | 公共経済学、制度の経済学、政治制度を中心とした諸制度の経済学的分析、経済政策 | 中島 正人 | ナカジマ マサト | | |
| | | 日本経済史、1920～1930年代の日本経済と経済政策、日本経済思想史 | 中村 宗悦 | ナカムラ ムネヨシ | | |
| | | 社会保障論、家族福祉、日本における貧困 | 濱本 知寿香 | ハマモト チズカ | | |
| | | 応用ミクロ経済学、医療経済学、保険経済学、経済政策 | 角田 保 | カドダ タモツ | | |
| | | 国際金融論、国際通貨制度論、国際マクロ経済学、外貨準備保有高の変動要因と適正水準に関する研究、日本企業による直接投資の決定要因に関する研究、時系列分析を応用した購買力平価説の研究 | 葛目 知秀 | クズメ トモヒデ | | |
| | | マクロ経済学、マクロ経済統計と経済理論の対応関係についての研究 | 顧 濤 | コ トウ | | |
| | | ゲーム理論、産業組織論、ゲーム理論を用いたオンラインオークションの分析、経済学 | 土橋 俊寛 | ツチハシ トシヒロ | | |
| | | 財政学、税制と企業行動 | 布袋 正樹 | ホテイ マサキ | | |
| | | 応用ミクロ経済学、行動経済学、消費者心理が企業行動に与える影響について、理論経済学 | 岡田 知久 | オカダ トモヒサ | | |
| | | 国際経済学、空間経済学、国際経済における空間的視点を取り入れた理論研究 | 津布久 将史 | ツブク マサフミ | | |
| | | 法学研究科 | 法律学専攻 | 法哲学、法思想史、ヴィルヘルム・フォン・フンボルトの思想、近代日本法思想史、リバタリアニズム、基礎法学 | 吉永 圭 | ヨシナガ ケイ |
| | | | | 保険法、保険契約法の法的構造、商行為法、保険海商法 | 加瀬 幸喜 | カセ コウキ |
| | | | | 行政法、行政手続法、経済行政法、地方自治法 | 木原 正雄 | キハラ マサオ |
| 刑法、規範論と結果帰属論、幫助犯論、刑事法学 | 小島 秀夫 | | | コジマ ヒデオ | | |
| 法社会学、比較法文化論、後期近代社会における法現象の検討、法主体の法文化研究 | 河野 良継 | | | コウノ ヨシツグ | | |
| 国際法学、国際人権法、国際環境法、先住民族の権利 | 苑原 俊明 | | | ソノハラ トシアキ | | |
| 刑事訴訟法、被疑者取調べの法的規制、刑事法学 | 多田 辰也 | | | タダ タツヤ | | |
| Comparative law and society、Right to life、基礎法学 | ノエル ウィリアムズ | | | ノエル ウィリアムズ | | |
| 憲法、環境法、個人の尊厳・権利、国家論、環境法の原則、公法学、新領域法学、環境法学 | 藤井 康博 | | | フジイ ヤスヒロ | | |
| 労働法、労働法の人的適用対象の比較法的考察、社会法学 | 古川 陽二 | | | フルカワ ヨウジ | | |
| 民法、法律行為論、民事法学 | 堀川 信一 | | | ホリカワ シンイチ | | |
| 民法、不法行為法(因果関係論、共同不法行為、過失相殺、違法性論)、民事法学 | 松原 孝明 | | | マツバラ タカアキ | | |
| 租税法、財政法、行政法、財政調整法の歴史的研究、地方税制度、公法学 | 森 稔樹 | | | モリ トシキ | | |
| 民法(契約法、消費者法)、約束手続の生成-エキティとの関係-、民事法学 | 山口 志保 | | | ヤマグチ シオ | | |
| 経済法、金融サービスに対する政府の規制と消費者 | 山本 裕子 | | | ヤマモト ヒロコ | | |
| 刑法、医事法、過失論、終末期医療 | 山本 紘之 | | | ヤマモト ヒロユキ | | |
| 民法(財産法)、民法における責任制限・当事者の利益調整、民事法学、契約法、追完請求権の位置づけ | 萩原 基裕 | | | ハギワラ モトヒロ | | |

| 研究科名 | 専攻名 | 研究分野・テーマ・キーワード | 研究者氏名 | 研究者氏名(カナ) | |
|--|--|--|---------------------------------------|---------------|-----------|
| 法学研究科 | 政治学専攻 | 現代アメリカ政治、比較福祉政治、教育政策、アメリカ教育改革、社会的投資国家、政治学 | 坂部 真理 | サカベ マリ | |
| | | ヨーロッパ政治史、東中欧地域研究、19世紀後半から20世紀初頭のチェコ政党政治、政党政治、ハプスブルク | 中根 一貴 | ナカネ カズタカ | |
| | | 政治学、行政学、スウェーデンの政治経済 | 穴見 明 | アナミ アキラ | |
| | | 政治文化論、カナダ研究、多文化主義研究、カナダ多文化主義の理念と政策実態、政治学 | 加藤 普章 | カトウ ヒロアキ | |
| | | 現代中国政治論・政治思想史、グローバル化と現代アジア、政治学、国際関係論、アジア史、アフリカ史、中国政治思想史 | 齊藤 哲郎 | サイトウ テツロウ | |
| | | 日本政治外交史、対外政策決定論、昭和史、交際関係論と日本外交史、日本の対外政策決定過程論、第二次世界大戦研究、1930年代国際関係、政治学、日本政治史、日本政治、昭和期外務省、外交世論、政党史、国際関係論、外交史、国際関係史、対外政策論、戦間期の日本と世界 | 武田 知己 | タケダ トモキ | |
| | | 近代日本政治思想史、近代日本の「アジア主義」思想 | 萩原 稔 | ハギハラ ミノル | |
| | | 国際関係学、東南アジア研究、東ティモール研究、国際関係における文化とアイデンティティ、東南アジアにおける国民国家の形成 | 井上 浩子 | イノウエ ヒロコ | |
| 外国語学研究科 | 中国言語文化学専攻 | 中国語学、明清時代を中心とする語彙・語法の文献学的研究(現代中国語の語法、魯迅の文学と言語) | 大島 吉郎 | オオシマ ヨシロウ | |
| | | 中国語学校文法、教学法、日中対訳、初学者への文法教育、各国文学、文学論 | 竹島 毅 | タケシマ ツヨシ | |
| | | 中国語学、中国語史、中国音韻・音声学、中国語学諸問題、近世中国北方語の諸問題 | 丁 鋒 | テイ ホウ | |
| | | 現代中国語文法、日中言語対照分析、生成文法による日中言語対照分析、言語学 | 山口 直人 | ヤマグチ ナオト | |
| | | 中国文化、翻訳教育、衣食住などの文化変遷と社会変化の関係を分析、20世紀漢族服飾文化研究 | 山内 智恵美 | ヤマウチ チエミ | |
| | | 中国語学、中国語教育、中国語複文における接続詞の意味機能について、中国語学習者の学習要因 | 安藤 好恵 | アンドウ ヨシエ | |
| | | 通訳翻訳教育、通訳訓練法の中国語教育への応用、法と言語に関連した日中言語文化交渉、司法通訳翻訳、中国語教育 | 吉田 慶子 | ヨシダ ケイコ | |
| | | 英語学専攻 | 歴史英語学、コーパス言語学、古英語頭韻詩の頭韻と語順、英語語彙の歴史的变化 | 鈴木 敬了 | スズキ ヒロリ |
| | 理論言語学、意味論、英独仏対照言語学、命名論、言語進化論、言語学 | | 大月 実 | オオツキ ミノル | |
| | 19・20世紀のヨーロッパ史、国際関係論、明治・大正・昭和前半の日独関係史、地政学、カール・ハウスホーファー | | C. シュバング | クリスティアン シュバング | |
| | 英語学、英語史、1.文法変化を中心とした英語史研究、2.古英語の統語・語彙・文体、3.シェイクスピア作品における関係詞の用法 | | 佐藤 桐子 | サトウ キリコ | |
| | 英語教育学、言語テスト、音声指導を中心とする英語教育方法・言語テストの項目分析 | | 静 哲人 | シズカ テツヒト | |
| | 音声学・音韻論、言語習得(音声・音韻中心)、外国語学習者のレキシコンの特性と音声言語の知覚・産出への影響に関する研究(平成26年度～平成28年度科学研究費基盤研究(C)研究代表者) | | 米山 聖子 | ヨネヤマ キヨコ | |
| | 英語教育学、CALL、英語授業学、視聴覚教育、外国語教育、教育工学、教科教育学、授業分析 | | 淡路 佳昌 | アワジ ヨシマサ | |
| | フランス近代史と日仏交流史—日本におけるフランス人学校、フランス教育の歴史、フランス語教育—異文化間教育の方法論、日仏比較教育史 | | フランソワ ルーセル | フランソワ ルーセル | |
| | 英語学専攻 | English linguistics, Corpus linguistics, Variation and change in English, Sociolinguistics, 英語学 | ロバート J シグレー | ロバート ジェイ シグレー | |
| | | 比較詩学、Modernist Poetics, Comparative Literature, Poetry and Poetics, Literature | ジェフリー ジョンソン | ジェフリー ジョンソン | |
| | | 日本語文化学専攻 | 現代日本語の文法、アスペクト論、テンスとアスペクト | 須田 義治 | スダ ヨシハル |
| | | | 言語政策論、社会言語学、日本語情報処理論、計量日本語学、日本語教育学 | 上村 圭介 | カミムラ ケイスケ |
| | 日本文学、日中比較文学、出典論を軸とする日中比較文学、伝と古辞書・類書の研究 | | 藏中 しのぶ | クラナカ シノブ | |
| 応用言語学、第二言語による読みに関する研究、Fluency in L2 Reading, Metacognition in L2 Reading、外国語教育 | 田口 悦男 | | タグチ エツオ | | |
| 実験音声学、言語学、トルコ諸語のアクセントをはじめとする音声研究、日本の諸方言を含めたプロソディー研究 | 福盛 貴弘 | フクモリ タカヒロ | | | |

| 研究科名 | 専攻名 | 研究分野・テーマ・キーワード | 研究者氏名 | 研究者氏名(カナ) |
|-------------------------|-----------|---|------------|-------------|
| アジア地域研究科 | アジア地域研究専攻 | 専門地域(南アジア・インド); インド文化、芸能史、アジアの音楽文化、宗教芸能の比較文化史、芸術一般、アジア史・アフリカ史 | 井上 貴子 | イノウエ タカコ |
| | | 専門地域(南アジア・バングラデシュ); 農業経済学、南アジアの農村経済論、日本農業論、経営・経済農学、社会・開発農学 | 須田 敏彦 | スダ トシヒコ |
| | | 専門地域(東アジア・中国); 中国経済、地域経済学、産業関連分析、中国の地域開発、都市化 | 岡本 信広 | オカモト ノブヒロ |
| | | 専門地域(ヨーロッパ・イギリス); 政治学、国際関係論、平和安全保障論(特に日本の外交・防衛政策や平和と安全保障戦略) | ギャレン ムロイ | ギャレン ムロイ |
| | | 専門地域(南アジア・インド); 南アジア研究、経済学、社会学、農業、家畜、カースト、経営者、食文化、開発と環境変動 | 篠田 隆 | シノダ タカシ |
| | | 専門地域(ヨーロッパ・イギリス); 文化史、茶と昔話を中心とする比較文化史研究、女性教育と教養(リベラル・アーツ)、日本・アジア・欧米の文化交流史、東西文化交流史 | 滝口 明子 | タキグチ アキコ |
| | | 専門地域(ヨーロッパ・イタリア); 比較芸術学、美術史、イタリア・ルネサンス絵画(レオナルド・ダ・ヴィンチとフィレンツェ派を中心に) | 田辺 清 | タナベ キヨシ |
| | | 専門地域(東アジア・日本); 政治学(日本の政治思想及び政治文化)、ケアの倫理学的研究、批判的社会研究、日本社会論 | 新里 孝一 | ニッサト コウイチ |
| | | 専門地域(東アジア・韓国・朝鮮); 朝鮮史、教育史、朝鮮近代における教育構造、就学動向研究、東洋史、韓国地域研究 | 古川 宣子 | フルカワ ノリコ |
| | | 専門地域(西アジア・エジプト); 中東地域研究、エジプト近代史、イエメン地域研究、中東の民主化 | 松本 弘 | マツモト ヒロシ |
| | | 専門地域(東アジア・中国); 東アジアの政治と国際関係、日中関係史、中国政治外交史、台湾問題、A. 要人達の日記の通時的検証に基づく日中関係史の新探究、B. 歴史記念施設から見る日中両国の歴史観 | 鹿 錫俊 | ロク シャクシュン |
| | | 専門地域(東南アジア・ミャンマー); 文化人類学、ミャンマーにおける社会文化変容、ミャンマー宗教、ジェンダー研究 | 飯國 有佳子 | イイクニ ユカコ |
| | | 専門地域(東南アジア・タイ); 東南アジア経済論、企業研究(タイ)、東南アジアの消費と流通産業、タイ経済 | 遠藤 元 | エンドウ ゲン |
| | | 専門地域(西アジア); 初期イスラム時代(7~10世紀)の西アジア史、東洋史 | 高野 太輔 | コウノ タイスケ |
| 専門地域(東アジア・中国・香港); 香港基本法 | 廣江 倫子 | ヒロエ ノリコ | | |
| 経営学研究科 | 経営学専攻 | リスクマネジメント、ファイナンス、経営財務、金融危機、持続可能な金融システムの構築、社会人基礎力、夢の実現 | 樋渡 淳二 | ヒワタシ ジュンジ |
| | | 人工知能、データマイニング、実データを用いた効率的なデータ解析手法の研究、知能情報学、情報学基礎、ソフトウェア、機械学習、データベースマーケティング、ビッグデータ解析 | 白井 康之 | シライ ヤスユキ |
| | | 経営管理論、経営組織論、エンパワーメント経営、エンパワリング・リーダーシップ、組織行動論 | 青木 幹喜 | アオキ ミキヨシ |
| | | 人的資源管理論、労働経済学、台湾、海外に進出する日系サービス企業の人事管理、日本の会社における人事労務管理 | 国府 俊一郎 | コクフ シュンイチロウ |
| | | 経営システム科学の理論や手法及び情報技術との融合アプローチに関する研究、経営学、Business Information Systems | 崔 冬梅 | サイ フユメ |
| | | マーケティング、事業戦略論、商業経営論、マーケティング理論とビジネス戦略の新視角の探究 | 首藤 禎史 | シユトウ タダシ |
| | | 財務管理論、会計史、明治期における会社財務関連制度の形成過程、経営学 | 白坂 亨 | シラサカ トオル |
| | | 税法、税務会計論、東アジアのファミリービジネスと事業承継税制に関する研究、会計学 | 高沢 修一 | タカサワ シュウイチ |
| | | 経営史、企業家論、近代ハプスブルグ帝国の産業発展と企業者活動、西洋史、中東欧史、中東欧地域研究 | 高田 茂臣 | タカダ シゲオミ |
| | | 企業・組織におけるダイバーシティ・マネジメント、日本企業における人的資源管理、経営学における質的研究方法(グラウンデッド・セオリー論) | ダレン マクドナルド | ダレン マクドナルド |
| | | 誤り訂正符号、組織における情報セキュリティ評価システム、情報セキュリティを学ぶe-Learningシステム、メディア情報学、データベース、情報学基礎、教育工学、通信・ネットワーク工学 | 永田 清 | ナガタ キヨシ |
| | | 国際経営、多国籍企業論、在日外資系企業の経営、経営学 | 長谷川 礼 | ハセガワ レイ |
| | | 財務会計、コーポレート・ガバナンスと会計情報の有用性の研究、会計学 | 山崎 雅教 | ヤマザキ マサノリ |
| | | 経営戦略論、経営組織論、イノベーション・マネジメント、組織能力転換のマネジメント、戦略シフトと事業転換、双面性組織とイノベーション、経営学 | 山田 敏之 | ヤマダ トシユキ |
| | | 広告論、広告やマーケティング・コミュニケーションの受容に関わる消費者心理 | 五十嵐 正毅 | イガラシ マサキ |
| | | ゲーム理論、意思決定論、不完備情報下における協力ゲームの基礎的考察、オペレーションズ・リサーチ、意思決定論 | 榎屋 聡 | マスヤ サトシ |

| 研究科名 | 専攻名 | 研究分野・テーマ・キーワード | 研究者氏名 | 研究者氏名(カナ) |
|------------------|-----------------|--|-------|-----------|
| スポーツ・健康科学 研究科 | スポーツ・健康科学 専攻 | 運動制御、運動学習理論、知覚-動作連関のメカニズムと認知的情報処理機能の関与、打撃/投球動作の制御メカニズム | 勝又 宏 | カツマタ ヒロム |
| | | 血液学、ゲノム医学、血液関連検査の検討と新規開発、染色体・遺伝子解析技術の応用、生殖補助医療技術 | 藤田 和博 | フジタ カズヒロ |
| | | スポーツ医学、循環器内科学、臨床検査医学、予防医学、ウルトラマラソンの功罪(循環器)、健康マラソンの救急システム、スポーツ心事故の予防 | 太田 眞 | オオタ マコト |
| | | 栄養学、栄養生理学、栄養成分と生体内代謝の解析、肥満の分子機構の解析、低糖質食、酸化ストレス、脂肪細胞、シアル酸、分泌型IgA、抗疲労効果食品成分 | 蕪木 智子 | カブラギ トモコ |
| | | スポーツバイオメカニクス、サッカーを中心とした各種スポーツ競技に関する動作解析研究 | 川本 竜史 | カワモト リュウジ |
| | | 予防医学、疫学、公衆衛生学、厚生労働科学研究「患者及び医療関係者との医薬品等安全対策情報のリスクコミュニケーションに関する研究」班 研究代表者(平成26~27年度)、厚生労働科学研究「新しい生活様式における健診実施と受診に向けた研究」班研究代表者(令和3年度~)、ヘルスリテラシー | 杉森 裕樹 | スギモリ ヒロキ |
| | | 健康管理学、健康教育学、生活習慣と健康、応用健康科学、ヘルスプロモーション、保健科教育、学校保健 | 鈴木 明 | スズキ アキラ |
| | | 臨床検査学、感染免疫学、血液学、新たな臨床検査法の研究開発、血友病インヒビター、血液内科学、ウイルス学、病態検査学 | 高山 成伸 | タカヤマ シゲノブ |
| | | スポーツ心理学、コーチング科学(バレーボール)、スポーツ選手の心身におけるコンディション、高齢者における健康・スポーツ・心理に関する研究、スポーツ科学、高気圧環境医学、ストレス科学 | 田中 博史 | タナカ ヒロシ |
| | | 病理学、甲状腺腫瘍の病理学形態学的アプローチ、蛍光プローブを用いた甲状腺癌検査法の探索 | 日野 るみ | ヒノ ルミ |
| | | スポーツ生理学、スポーツ活動中の生理学的応答、身体組成とウエイトコントロール | 宮城 修 | ミヤギ オサム |
| | | スポーツ法学、スポーツ政策学、スポーツを巡る法律問題の研究、スポーツ政策に関する研究、スポーツにおけるリスクマネジメントの研究、スポーツ社会学、スポーツボランティア、スポーツ原理 | 森 浩寿 | モリ ヒロヒサ |
| | | 放射線・化学物質影響科学、基礎老化学、分子生物学、モデル生物線虫を用いた生物の老化機構の解明、生物分子科学 | 築瀬 澄乃 | ヤナセ スミノ |